

2009年度 第2回定例作業

日時：2009年5月31日（日）9：30－15：00（一般10：00－15：00）

場所：小山町 観音地

天候：曇り 気温 25℃ 湿度 74% 南東よりの風～2m時々 5m

参加者：35名 家族参加7（子供11人、大人24人）

活動記録

- 9：30 準備：サツマイモの堆肥を入れ畝たて
作業手順の確認等
- 10：00 開会（挨拶・説明：小高理事長）
- 10：05 ○サツマイモ、カボチャの苗植え：親子
○草刈機 除草 進入路・場内散策路
Bエリア
○杭材の玉切り（木道用）
- 11：30 休憩 打ち合わせ
- 11：45 昼食休憩
- 13：00 ○親子 カボチャの苗植え 木道の材木設置 ササの束作り
○大人 Aエリアの自然植生を保護しながら除草 Bエリア除草
- 14：30 全員で束ねたササを南側斜面の崩落穴の上や中に設置
- 14：40 写真撮影片付け
- 14：45 解散



先月に引き続き前日の雨により順延して実施しました。朝からはっきりしない曇り空で湿度が高く作業していて汗ばむほどでした。

順延のため参加できなかった方も沢山いましたが、集まった地元の方も親子も元気よく機械作業と親子作業を見事にこなしていただきました。

人数が少なかったのでゲームや遊びコーナーは次回のお楽しみとし、さまざまな自然相手の作業に親子で取り組んでいただきました。

作業前に芋の畝を作るため、堆肥を入れてからトラクターで均していただき、鍬で畝立て。

10時過ぎに、小高理事長の挨拶、スケジュールなどの説明の後、親子はサツマイモの苗を山中さんの説明と実演指導のもとで植えました。立派な畝が3つもできました。寝かせて土をかけぎゅっと抑えておきます。苗が傷つかないように畝を崩さないようにやるのは結構加減が難しい。

除草班は進入口の駐車スペース等を中心に散策路等午後の親子作業に先行して機械作業。玉切り班散策路の道の境界に敷く木の杭材を50本程度親子で持てるように2から3に玉切り。

休憩、昼食の後、午後からは、親子班は、小高理事長他で前日に設置してもらったパイプの棚にカボチャの苗を植え、散策路の木材の運搬と敷きこみ、刈ってあったササを麻縄で束ねました。

草刈班はAエリアの自然植生を保護しながらの草刈を集中的に行いました。とにかくクズの成長力はすごいもので、この一月でクズだらけといった感じです。クズとセイタカアワダチソウは依然繁茂

しており、再度の草刈が必要です。

A エリアの散策路内側も大半が除草。最後に全員で束ねたササを南斜面に運び、土砂が流出してえぐれた穴の中や上に竹を差して止めました。少しは土砂の流出を抑えてくれるでしょうか。

作業中に近隣の沢より移動してきたサワガニを見つけ子供たちは大喜び。草刈をした後にはトノサマバッタなどもいました。トンボも飛んでいたし、空にはヒバリが鳴きながら急上昇したりしています。

植樹された森の幼稚園の樹木たちは順調に葉を伸ばし、先月に植えた1年生の根も根付いているようです。苗床のドングリからも目が出て10本以上が確認されています。子どもたちはサツマイモを掘るだけではなく蔓の切れ端のような苗から芋ができるのか！と一生懸命植えてくれました。子供たちは自然の中で、食べ物を自然の力で育てる恵みと感じてもらえるでしょうか。



